



『福岡市の観光・MICE』2020年版
(福岡市観光統計)



調査方法・用語の定義

1 入込観光客数

- (1) 交通手段別の年間降客者数を把握する。
- (2) (1)の数に入込観光客率を乗じて、交通手段別の入込観光客数を算出する。
 - ※ 入込観光客率は過去の福岡市観光客動態調査の結果をもとに、過去の傾向等を勘案して算出している。

2 宿泊観光客数

- (1) 観光庁の「宿泊旅行統計調査」の結果を利用し、宿泊客数を把握する。
- (2) (1)の数に宿泊観光客率を乗じて、宿泊観光客数を算出する。
 - ※ 宿泊観光客率は過去の福岡市観光客動態調査の結果をもとに、過去の傾向等を勘案して算出している。

【用語の定義】

- 観光・・・名所・旧跡めぐり、ショッピング、食、スポーツ観戦、コンサート、テーマパークなど
- 観光客・・・上記の観光目的で旅行している人及び仕事（社用、公用、商用、会議、研修など）兼観光、家事（帰省、医療、冠婚葬祭など）兼観光の目的で旅行している人
- 訪日外国人旅行者・・・訪日外国人旅行者とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外国人旅行者に含まれるが、当該旅行者数に乗員上陸数（特例上陸許可）は含まれない。

※ 前年比や構成比は、四捨五入の関係で掲載数値の比と異なる場合がある。

※ 出典

- ・日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」
- ・観光庁「訪日外国人消費動向調査」
- ・法務省「出入国管理統計」
- ・観光庁「平成26年訪日外国人観光客の地方訪問状況」
- ・日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」
- ・観光庁「宿泊旅行統計調査」
- ・観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」（2019年3月）

目次

【トピック】

1 ラグビーワールドカップ2019 受入結果	3
------------------------	---

【項目】

1 訪日外国人旅行者数及び訪日外国人旅行消費額の推移	9
2 福岡市の外国人入国者数の推移	10
3 日本全体（訪日外国人旅行者）と福岡市（外国人入国者）の国籍別訪問割合比較	11
4 訪日外国人等の動向（地方への訪問状況等）	12
5 福岡市における国際会議等の状況	14
6 福岡市におけるクルーズの状況	16
7 宿泊の状況	17
8 福岡市における入込観光客数の推移	19
市内の主要な観光施設の入込状況	20
9 福岡市の観光消費額と経済波及効果	21
参考 【全国ベースによる考察】観光消費がもたらす他産業への経済波及効果	22

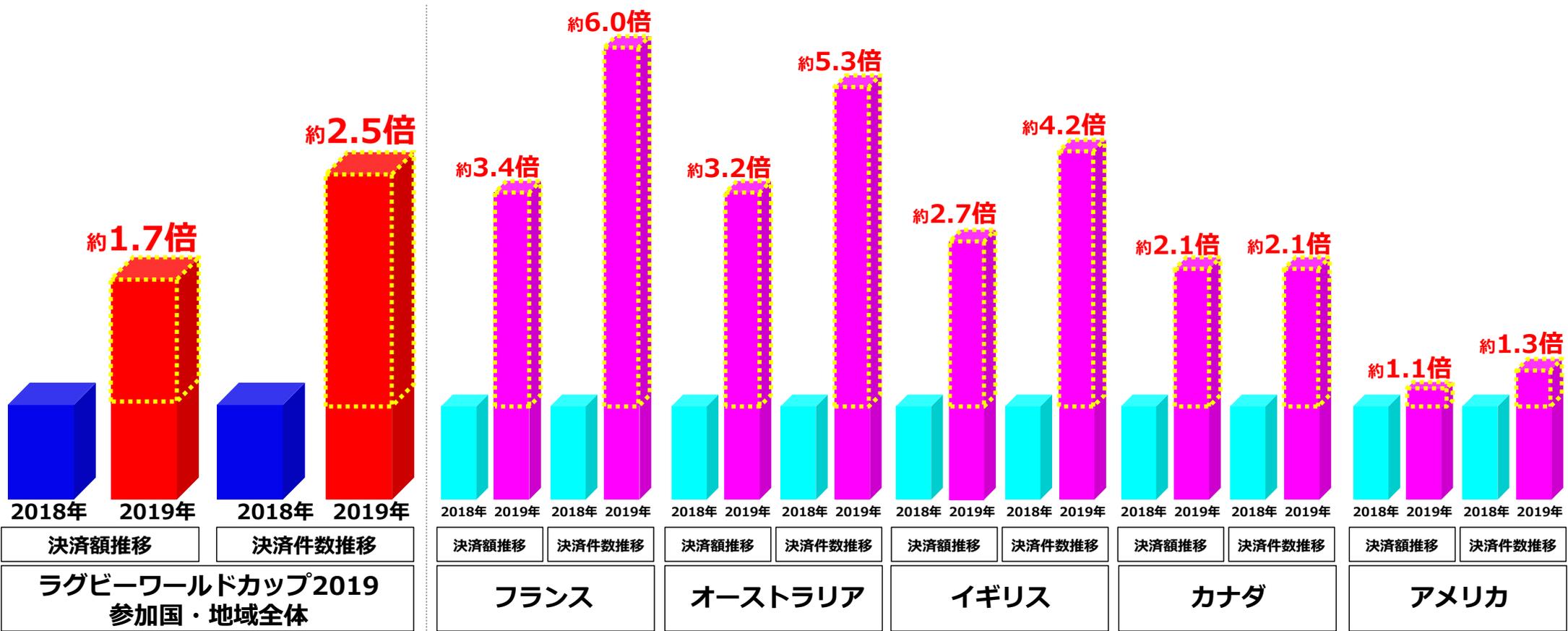
【トピック】

ラグビーワールドカップ2019 受入結果

～ ラグビーワールドカップ参加国・地域から福岡市を訪れた外国人の消費傾向 ～

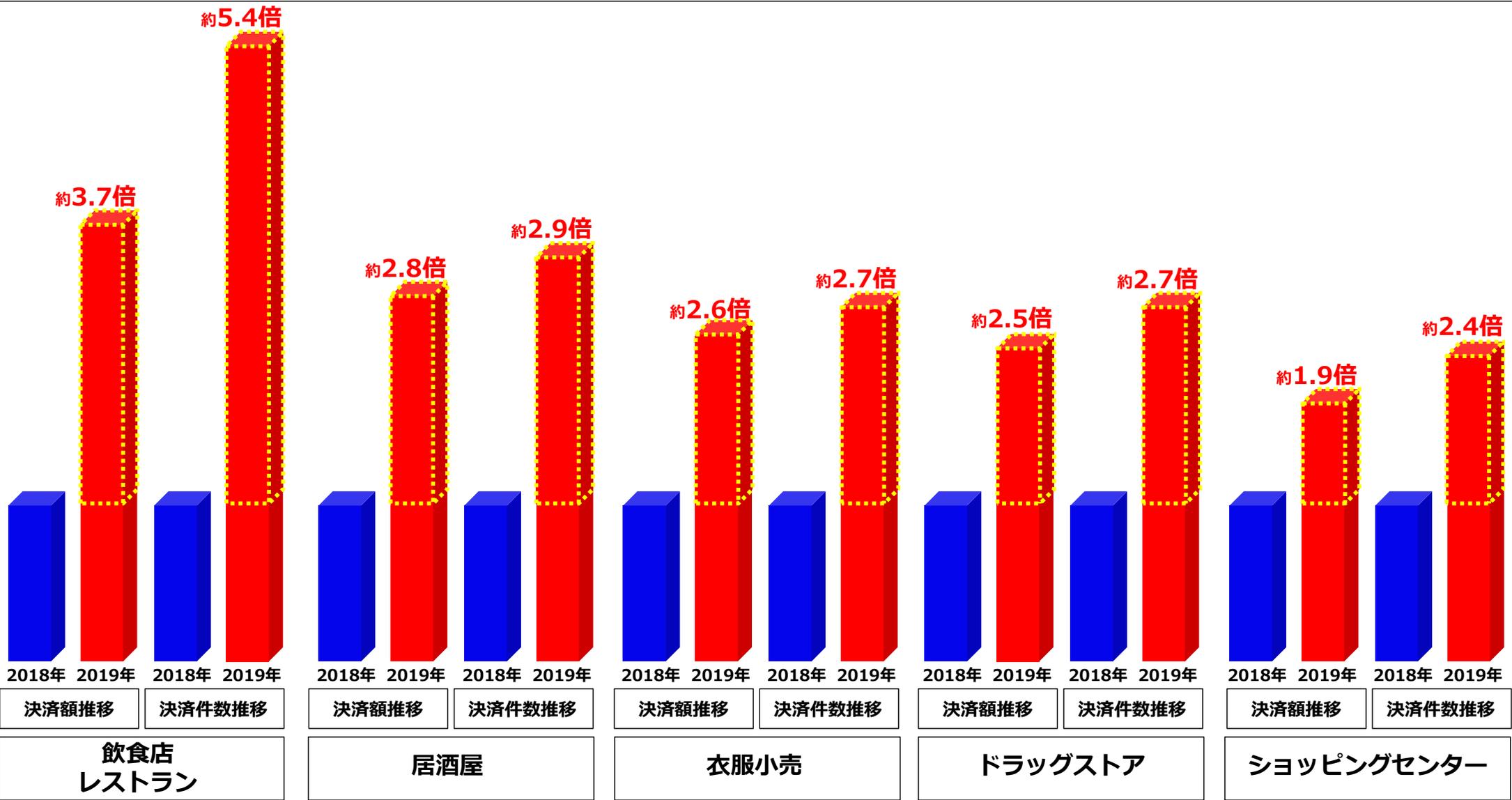
- RWC2019参加国・地域のクレジット消費額：約**1.7倍**，クレジット利用件数：約**2.5倍**（ともに前年同期比）
- 国籍・地域別の消費額ではフランスが約**3.4倍**，業種別消費額では，飲食店・レストランが約**3.7倍**と大幅に増加
- 飲食や小売など，比較的単価が低い決済の割合が多く，利用件数の伸びに対して消費額の伸びは緩やかである「スポーツ観戦」という，来福の目的が明確であることと，試合前後の観光等が要因と考えられる

決済件数及び決済額の伸び率（昨年同期比）



・分析対象期間：2019年9月20日～10月22日（ラグビーワールドカップ2019開催日から九州での最終試合（10月20日 於:大分）試合後滞在（+2日間）を考慮して設定）
 ・分析対象：福岡市内のクレジットカード加盟店舗（※）における海外発行クレジットカード（「Visa」，「Mastercard®」，「銀聯」）による決済 [決済総件数：約13万件]
 ※福岡市内におけるVJAグループ（全国の主な銀行・金融機関系カード会社等で構成するVisaカード発行企業のグループ組織）加盟店が対象（三井住友カード株式会社調べ）

主な業種別決済件数及び決済額の伸び率（昨年同期比）



・分析対象期間：2019年9月20日～10月22日（ラグビーワールドカップ2019開催日から九州での最終試合（10月20日 於:大分）試合後滞在（+2日間）を考慮して設定）
 ・分析対象：福岡市内のクレジットカード加盟店舗（※）における海外発行クレジットカード（「Visa」、「Mastercard®」、「銀聯」）による決済 [決済総件数：約13万件]
 ※福岡市内におけるVJAグループ（全国の主な銀行・金融機関系カード会社等で構成するVisaカード発行企業のグループ組織）加盟店が対象

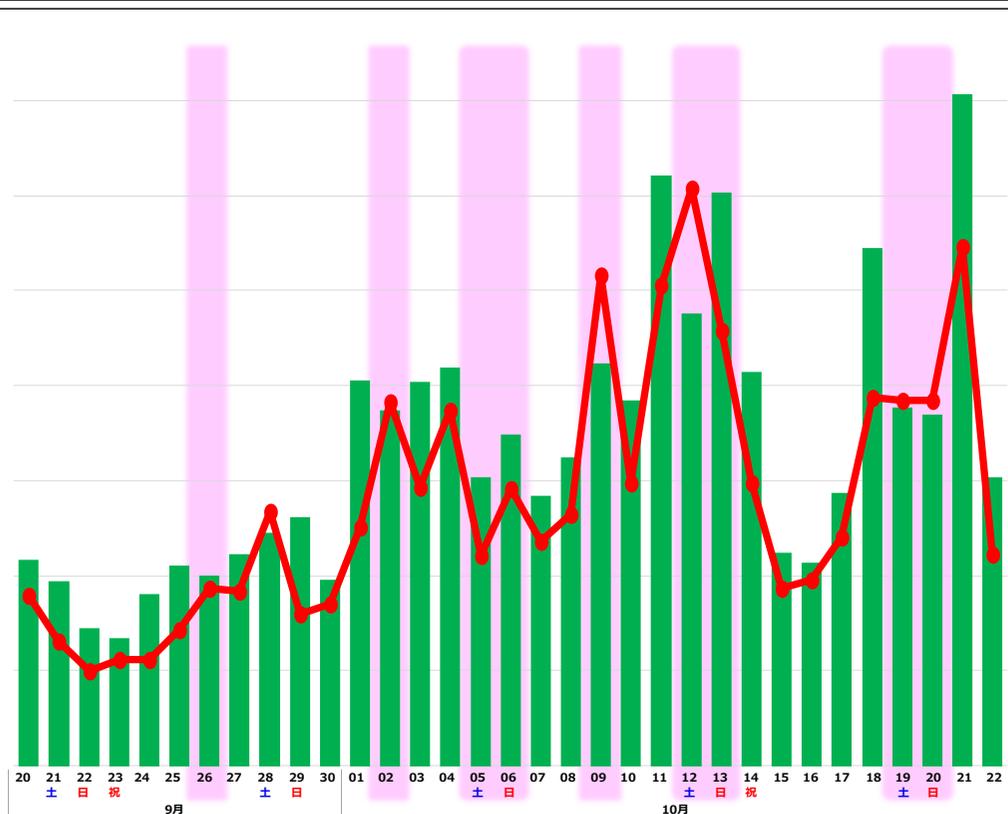
【トピック】

ラグビーワールドカップ2019 受入結果

～ ラグビーワールドカップ参加国・地域から福岡市を訪れた外国人の消費傾向 ～

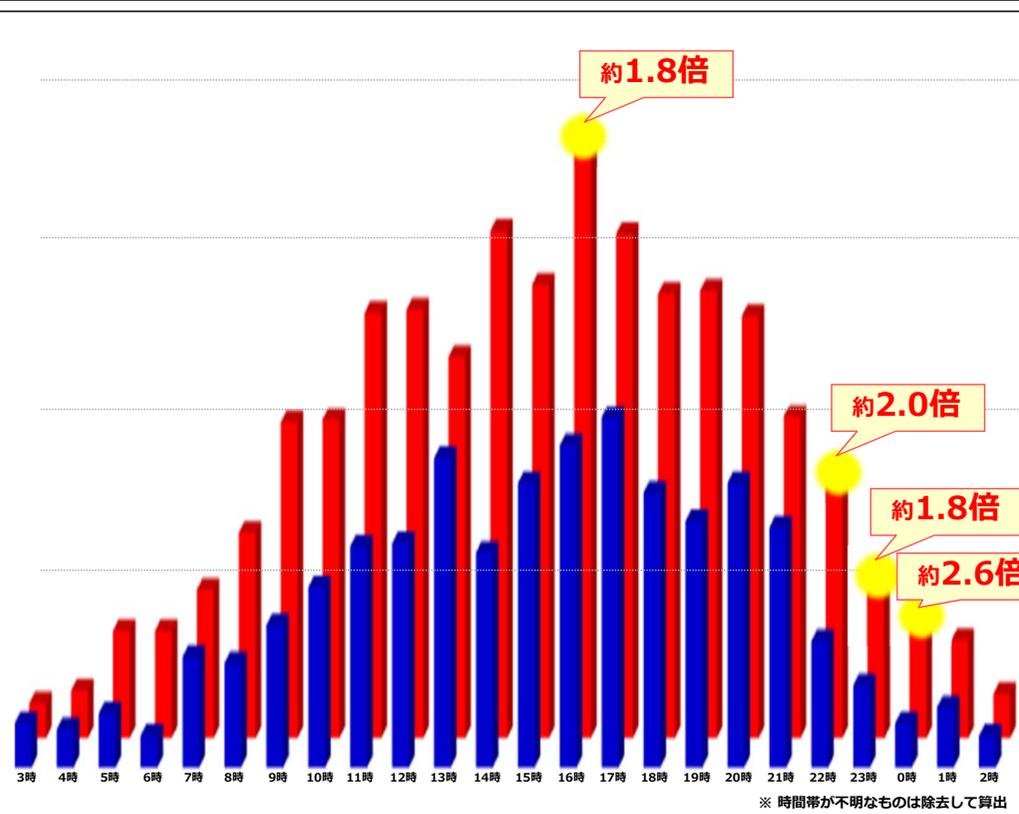
- **クレジットカード利用人数は試合当日が多く、消費額はその前後日が多い傾向にある**
当日は試合観戦目的のため大きな消費はなく、その前後での地域観光や飲食、移動にあわせた買い物が要因と考えられる
- 九州他都市での試合開催当日やその前後日に、福岡市内での利用者数・消費額が増加する傾向にあり、福岡市が**九州のゲートウェイ**としての機能を果たしていることが伺える
- 昨年同時期と比較して日中帯の消費額伸び率よりも、**22時から翌日1時までの消費額伸び率が大きい傾向にある**

日別利用人数・決済額推移



■ : 利用金額
 —●— : 利用人数
 : 九州での試合開催日

時間帯別決済額推移



■ : 2018年
 ■ : 2019年

・分析対象期間 : 2019年9月20日～10月22日 (ラグビーワールドカップ2019開催日から九州での最終試合 (10月20日 於:大分)試合後滞在 (+2日間) を考慮して設定
 ・分析対象 : 福岡市内のクレジットカード加盟店舗 (※) における海外発行クレジットカード (「Visa」, 「Mastercard®」, 「銀聯」) による決済 [決済総件数: 約13万件]
 ※福岡市内におけるVJAグループ (全国の主な銀行・金融機関系カード会社等で構成するVisaカード発行企業のグループ組織) 加盟店が対象 (三井住友カード株式会社調べ)

【トピック】

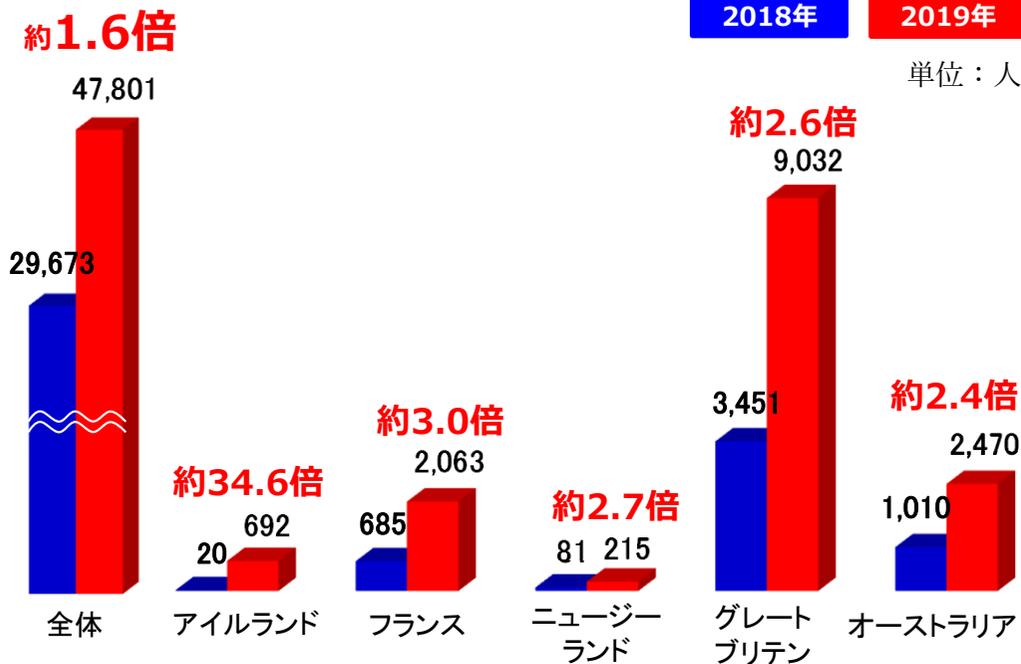
ラグビーワールドカップ2019 受入結果

～ラグビーワールドカップ参加国・地域から福岡市を訪れた外国人の動態傾向～

- 期間中に参加国・地域から福岡市を訪れた外国人は **約1.6倍**（前年同期比）
- 期間中に参加国・地域から福岡市を訪れた外国人の延べ宿泊日数は **約1.8倍**（前年同期比）
- 伸び率の上位5か国・地域は、いずれも九州で試合があった国・地域であった。

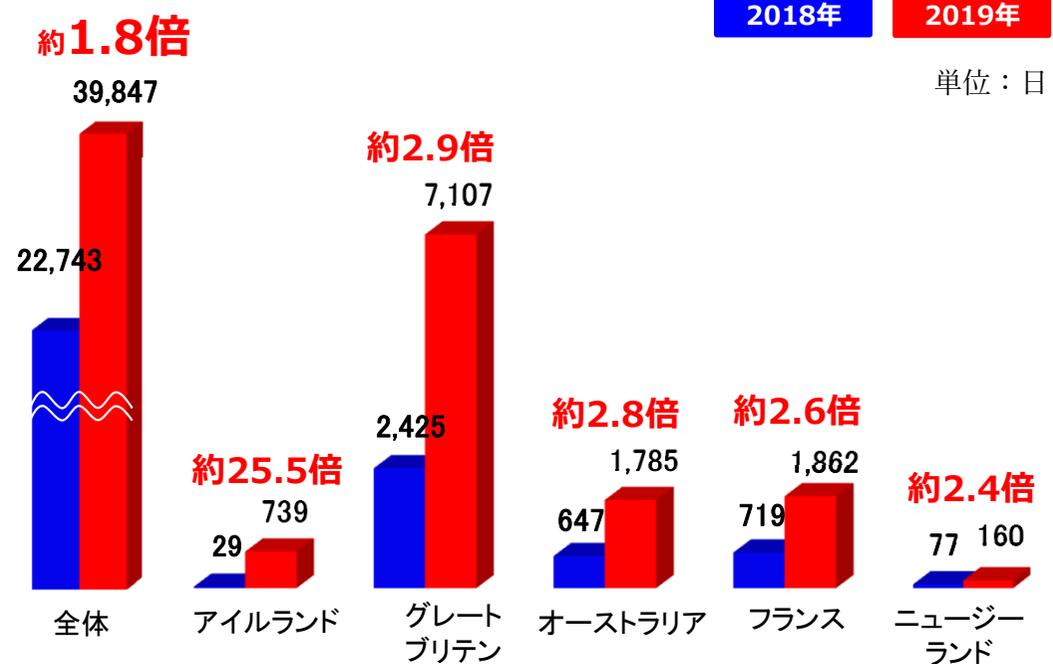
【福岡市を訪れた外国人観光客】

ラグビーワールドカップ2019参加国・地域から福岡市を訪れた外国人（前年同期比）



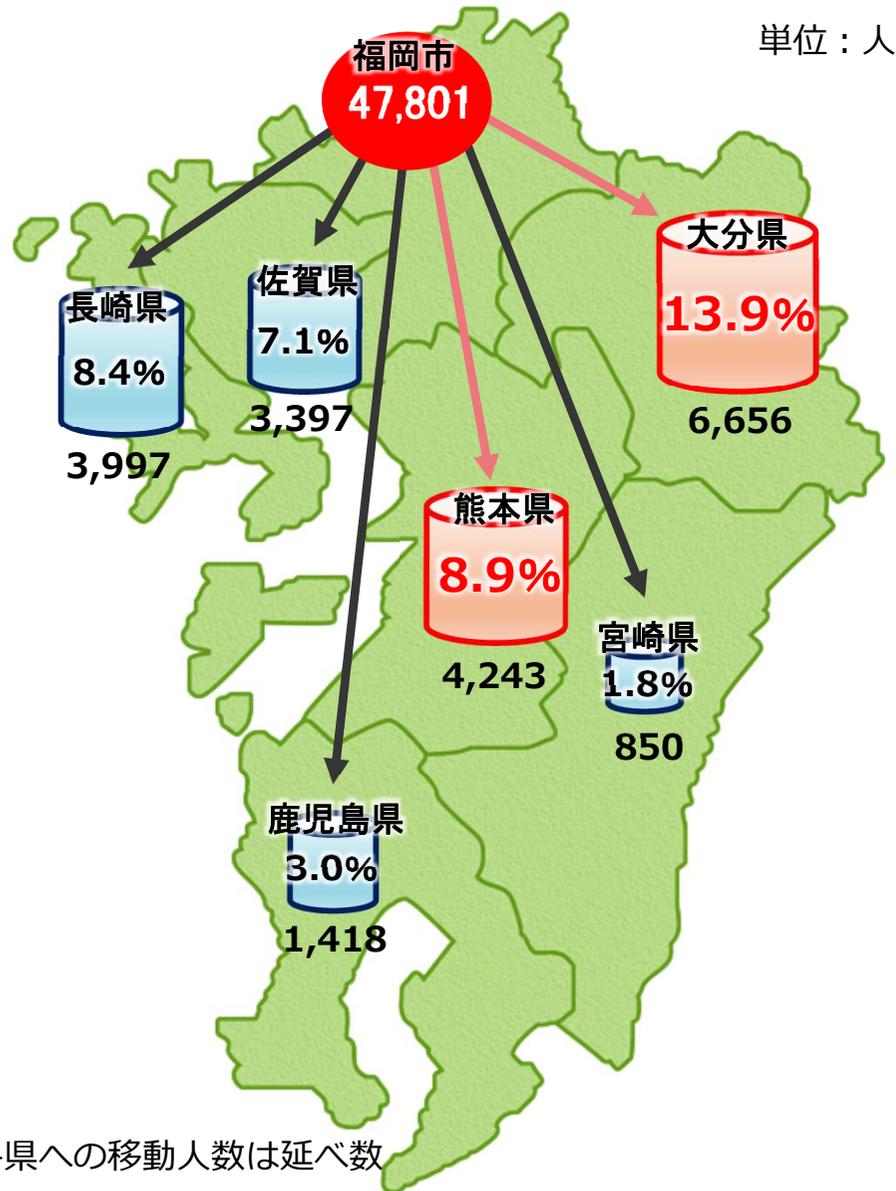
【福岡市に宿泊した外国人観光客】

ラグビーワールドカップ2019参加国・地域から福岡市を訪れた外国人の延べ宿泊日数（前年同期比）



・分析対象期間 : 2019年9月20日～10月22日 ※大会開催日から九州での最終試合(10月20日大分)に試合後滞在を考慮(+2日)して設定
 ・分析対象 : 福岡市内におけるFukuoka City Wi-Fiをはじめとする無料公衆無線LANのアクセスポイント約2,000箇所の接続認証履歴(総件数:47,801人分)
 対象期間内に長期滞在、もしくは連続してログが現れたユーザーを除き、福岡市内で夜間にログが現れたユーザーを宿泊者と定義して分析
 (NTTブロードバンドプラットフォーム株式会社調べ)

福岡市内を訪れた外国人（※）のうち、九州各県へ移動した人の割合



※各県への移動人数は延べ数

※ラグビーワールドカップ2019参加国・地域から福岡市を訪れた外国人

- 期間中に参加国・地域から福岡市を訪れた外国人のうち、**約13.9%** が大分県へ移動
- 期間中に参加国・地域から福岡市を訪れた外国人のうち、**約8.9%** が熊本県へ移動
- 多くのラグビーワールドカップ観戦客が、福岡市から九州各県へ移動していることが分かる

- ・分析対象期間：2019年9月20日～10月22日
 ※大会開催日から九州での最終試合(10月20日大分)に試合後滞在を考慮(+2日)して設定
- ・分析対象：福岡市内におけるFukuoka City Wi-Fiをはじめとする無料公衆無線LANのアクセスポイントの接続認証履歴
 (総件数:47,801人分)

(NTTブロードバンドプラットフォーム株式会社調べ)

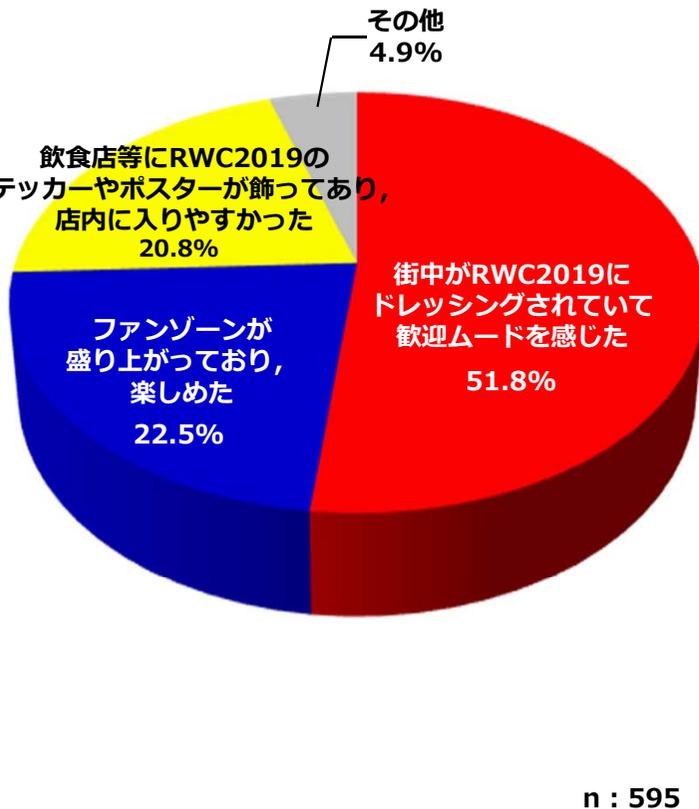
【トピック】

ラグビーワールドカップ2019 受入結果

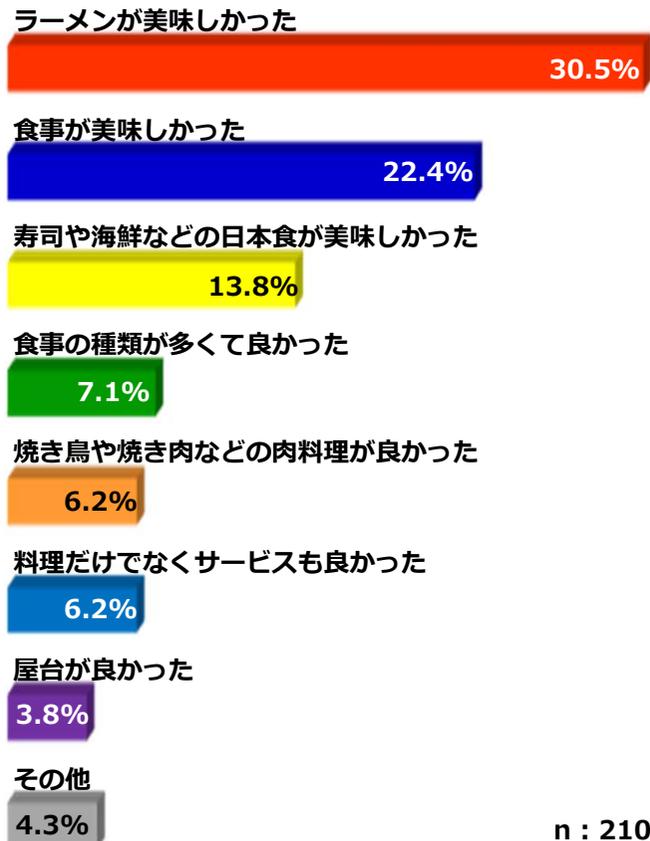
～ ラグビーワールドカップ参加国・地域から福岡市を訪れた外国人へのアンケート ～

- **RWC2019観戦客へのおもてなしは高評価**であり、特に、飲食店等でのステッカーやポスターによる歓迎演出は、店舗への入店を促進する結果となった
- 福岡市の食については、欧米豪を中心とする外国人観光客にも、**ラーメン**の認知度及び評価が高い
- 試合観戦が主目的であるものの、**歴史・伝統文化**や**自然**などの観光地を訪問する傾向にあり、**筥崎宮**や**元寇防塁**、**志賀島**など**都心部以外の観光地にも関心**を持っている

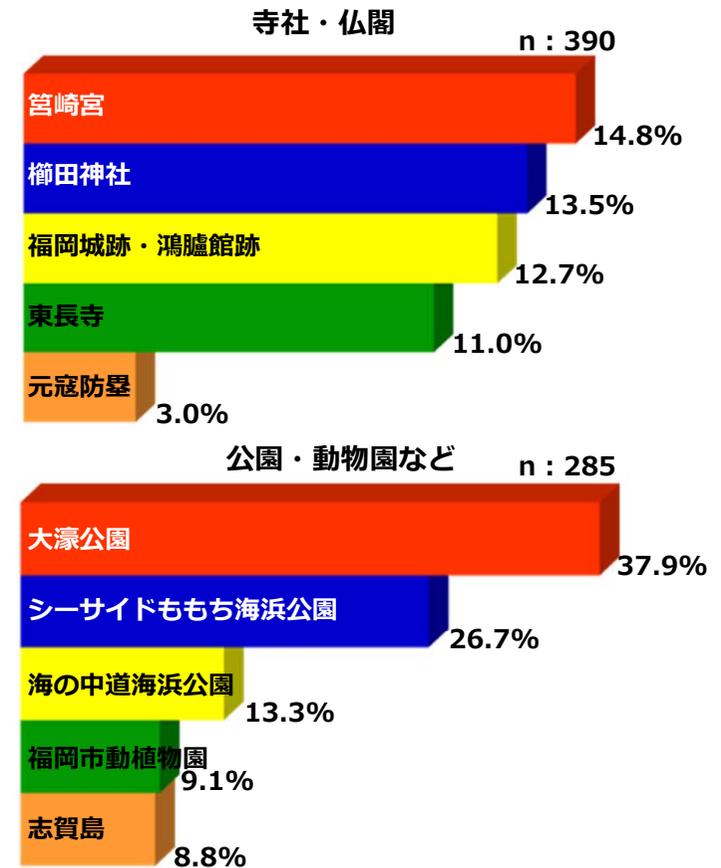
福岡市のラグビーワールドカップ2019 おもてなしについて



福岡市の食について



福岡市内の主な訪問先 分野別上位ランキング (予定を含む)



・アンケート取得期間 : 2019年9月26日～28日, 10月2日～5日, 11日～14日
 ・アンケート対象 : 市内居住者を除く, RWC2019外国人観戦客, 外国人観光客等544人

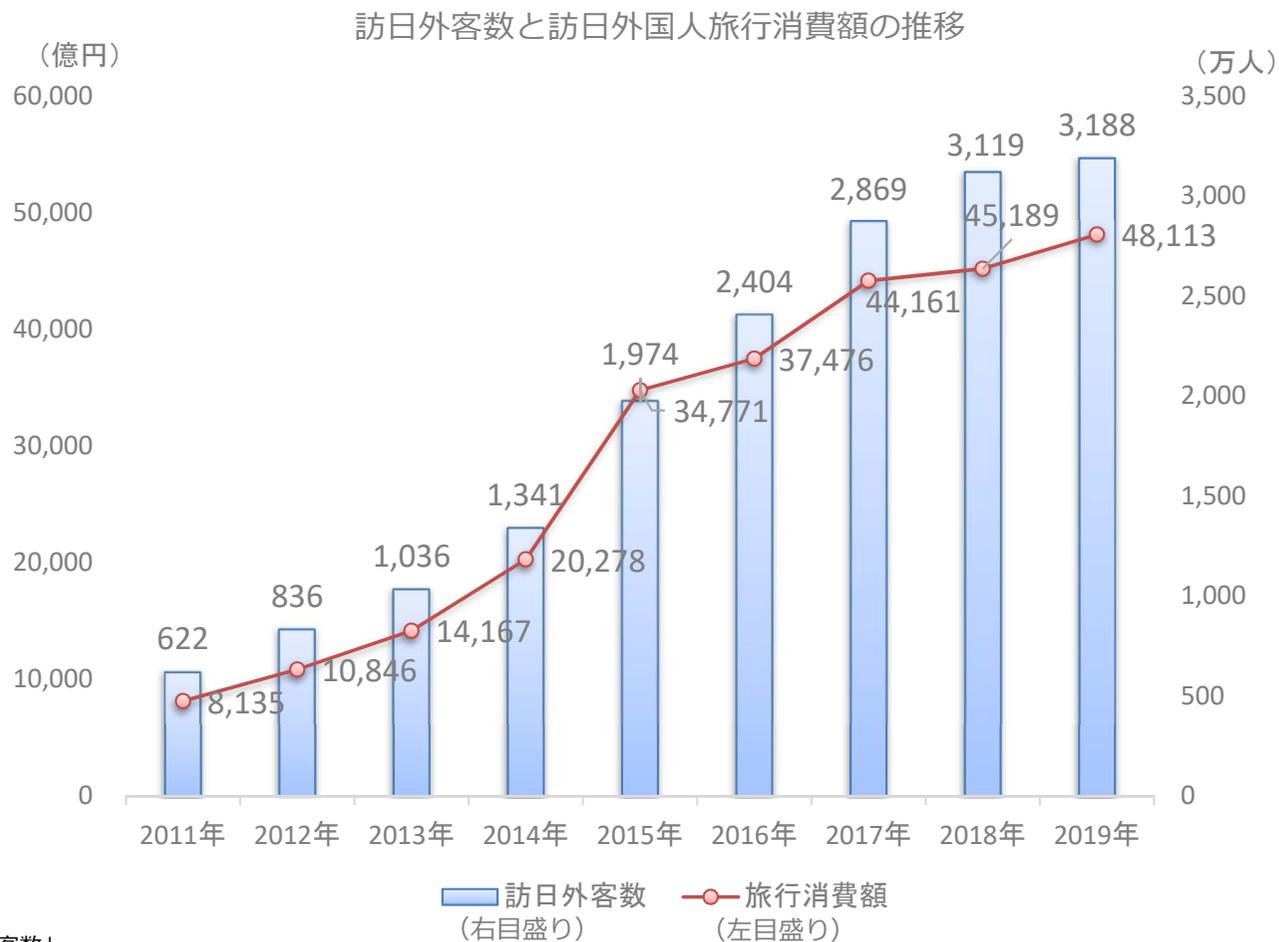
1 訪日外国人旅行者数及び訪日外国人旅行消費額の推移

● 訪日外国人旅行者数（2019年）：約3,188万人

※ 福岡市における外国人入国者数：約269.5万人

※ 訪日外国人旅行者とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外国人旅行者に含まれる。なお、左記訪日外国人旅行者数には、乗員上陸数（特例上陸許可）は含まれない。

● 訪日外国人旅行消費額（2019年）：約4兆8,113億円

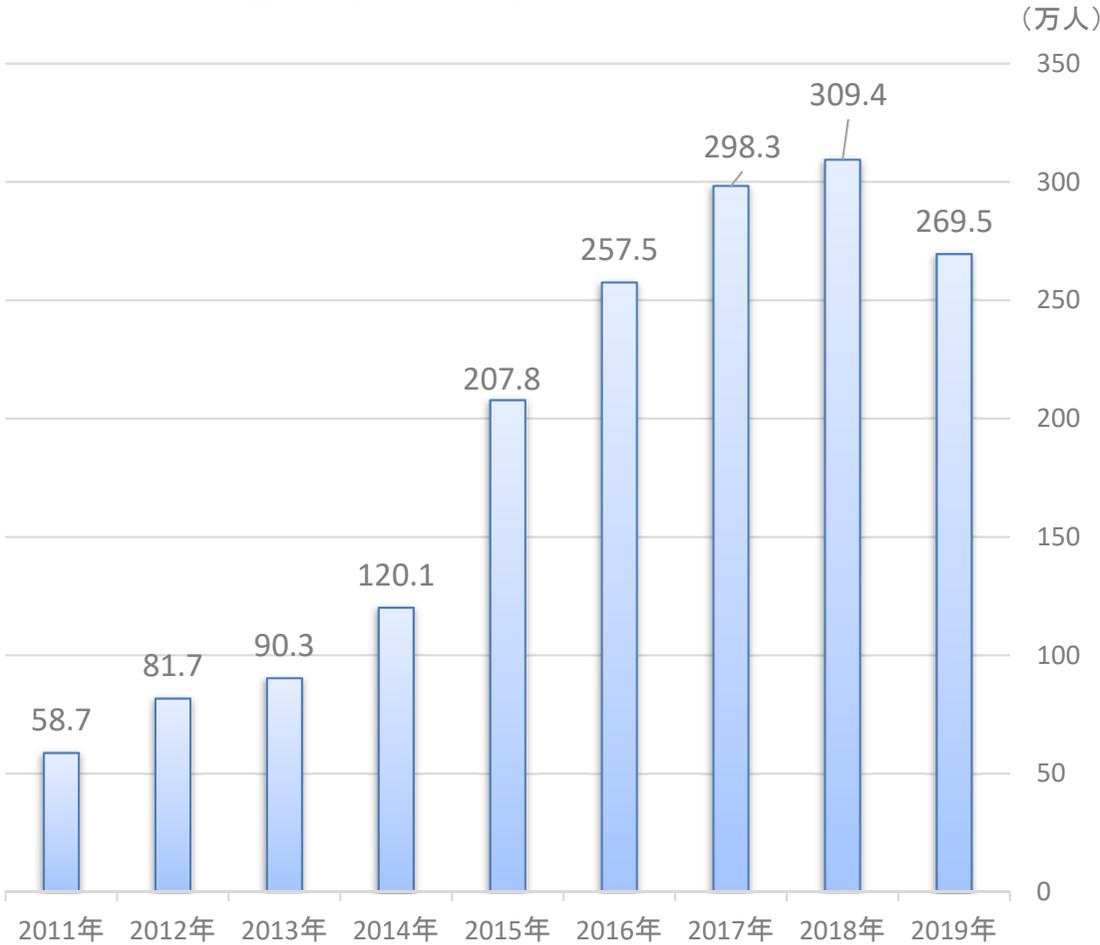


2 福岡市の外国人入国者数の推移

● 福岡市への入国者数 269.5万人（2019年）

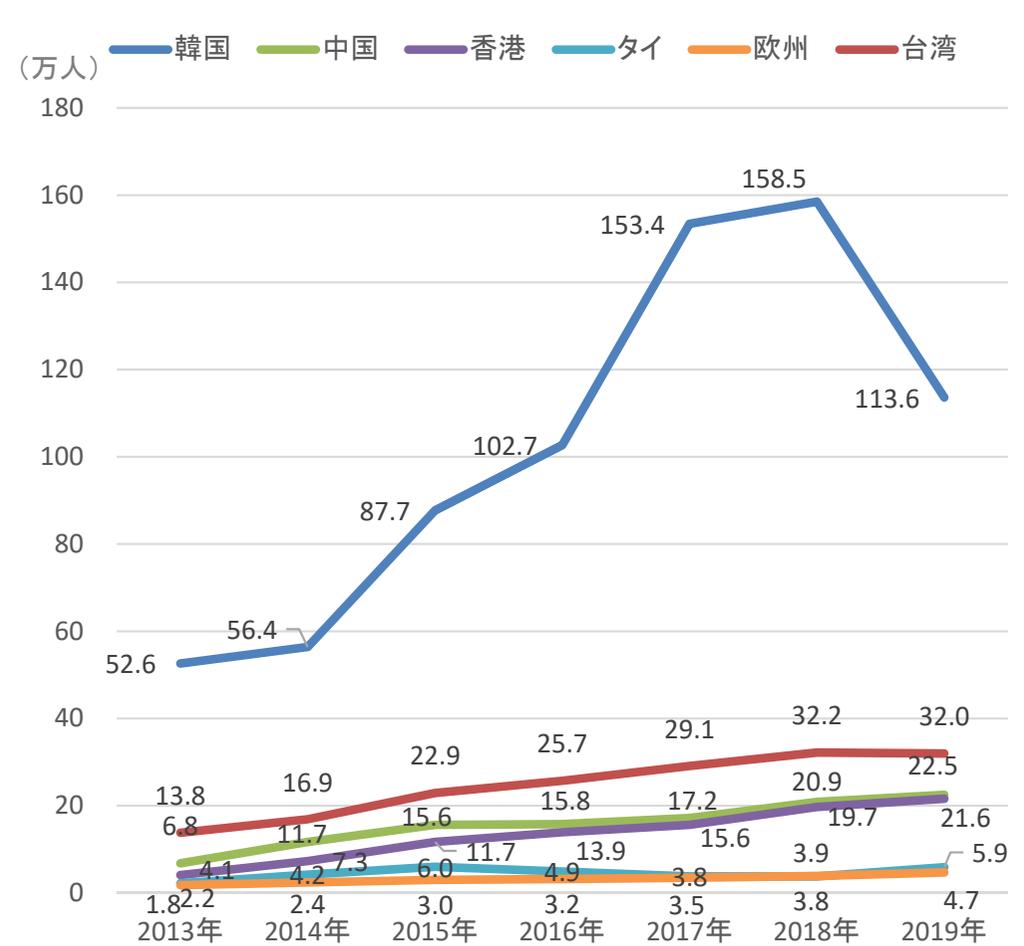
福岡空港 214.2万人
博多港 9.0万人
クルーズ船 46.3万人

福岡空港及び博多港からの外国人入国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」

主な国籍別福岡市への入国推移

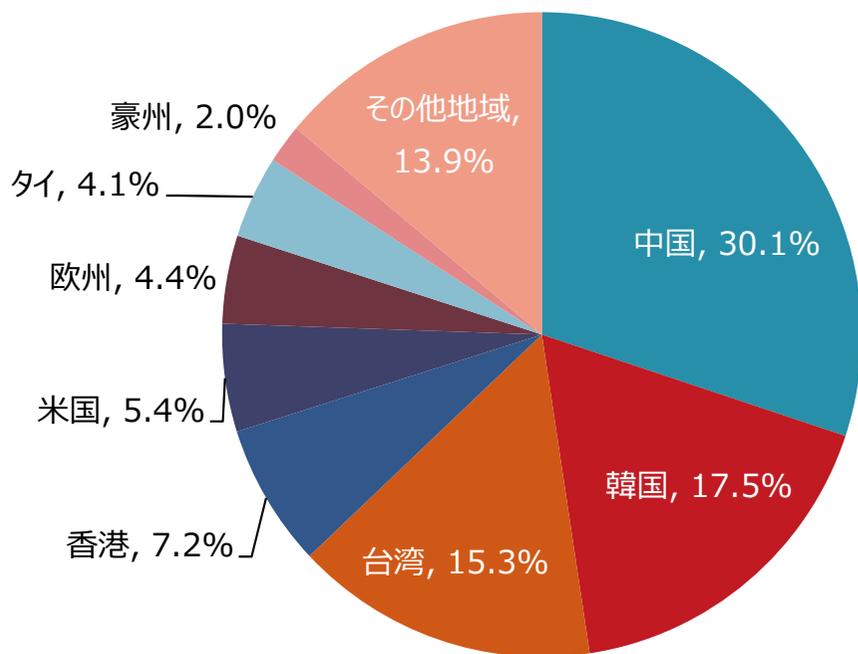


※船舶観光上陸許可（クルーズ）を除く

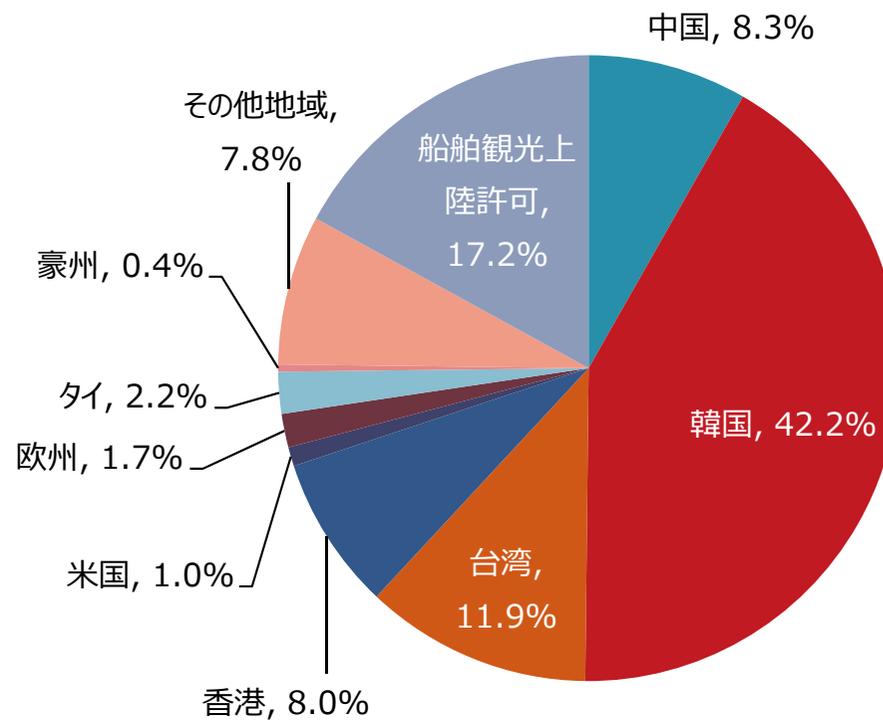
3 日本全体（訪日外国人旅行者）と福岡市（外国人入国者）の国籍別訪問割合比較

- 日本全体では**中国**からの訪問割合（**30.1%**）が最も高い。
- 福岡市では**韓国**からの訪問割合（**42.2%**）が最も高い。
- 日本全体と福岡市を比較すると欧米豪の市場に違いがみられる。

日本全体における訪日外客の割合（2019年推計値）



福岡市における外国人入国者の割合（2019年速報値）

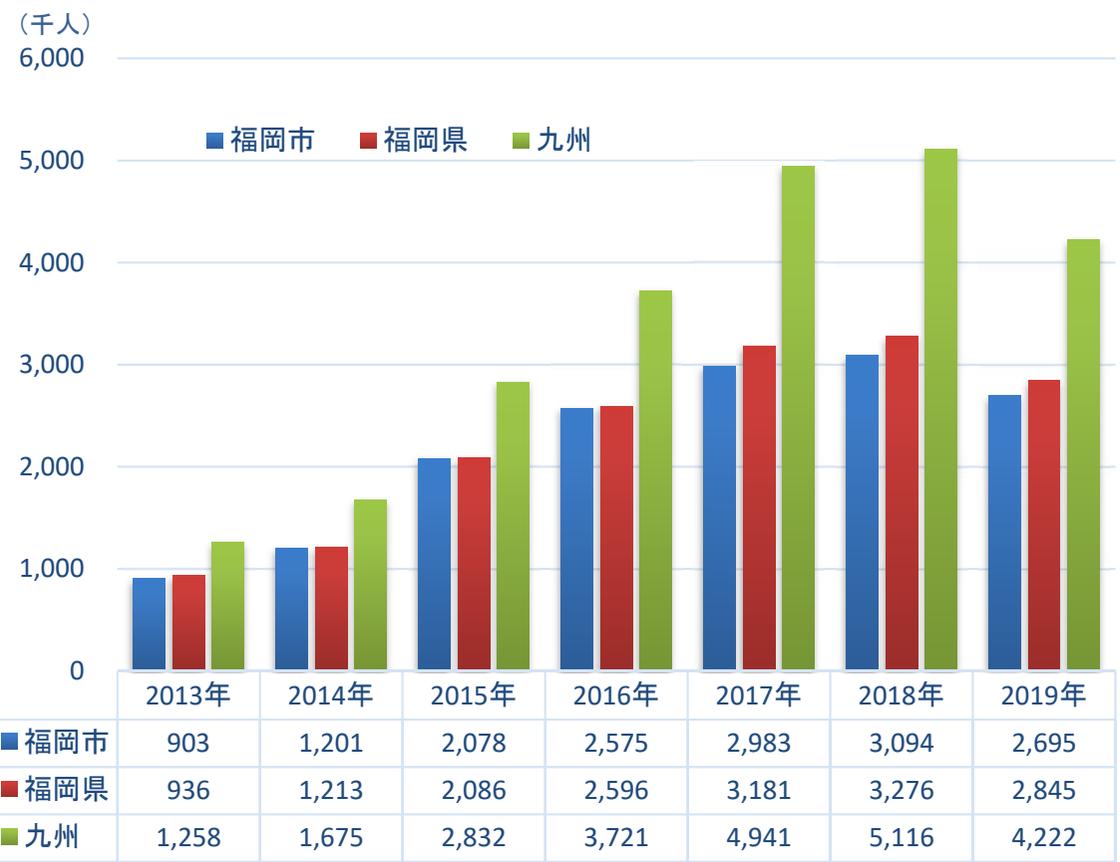


資料：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数（2019年年間推計値）」
：法務省「出入国管理統計」

4-1 訪日外国人等の動向（地方への訪問状況等）

- 九州全体に占める福岡市の割合 **63.8%**
- 福岡県内に占める福岡市の割合 **94.7%**

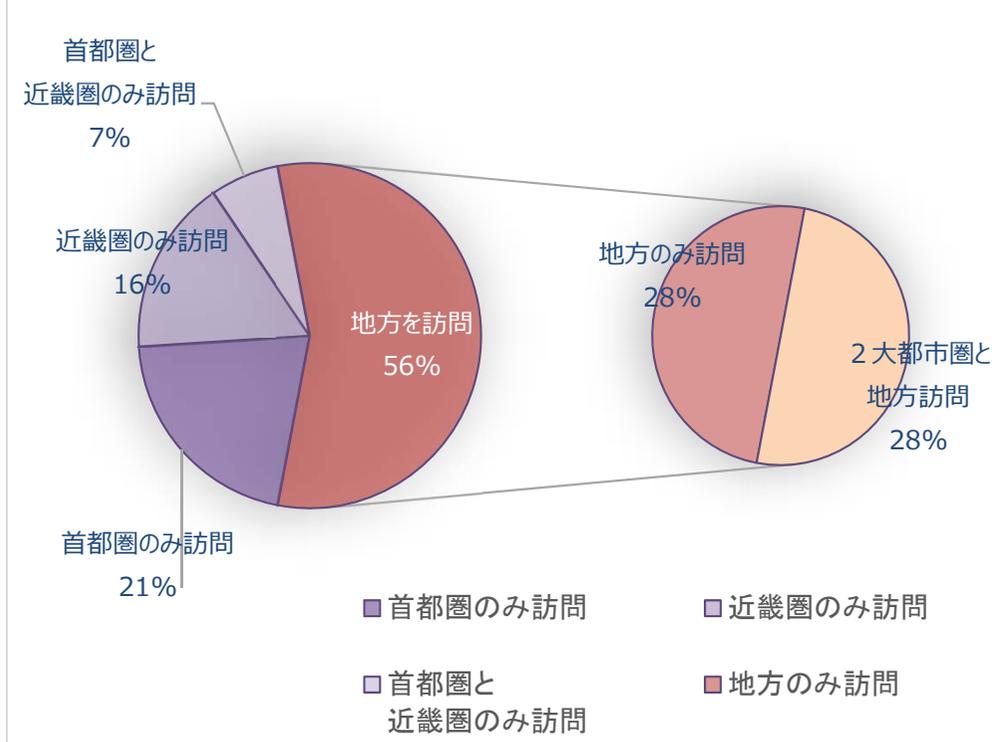
外国人入国者数の比較



※訪日外国人数:3,273万人(2019年)

資料：法務省「出入国管理統計」

【参考】訪日外国人の地方訪問率



資料：観光庁「平成26年訪日外国人観光客の地方訪問状況」

4-2 訪日外国人等の動向（参考データ）

● 観光情報サイト「よかなび」の閲覧状況

- スポット情報閲覧ランキング：英語では、「櫛田神社」や「東長寺」のような博多旧市街のスポット情報が多く閲覧された。
- 特集記事閲覧ランキング：中国語では、「能古島・志賀島」や「コスモススポット」のような自然に関する記事が多く閲覧された。

【スポット情報閲覧ランキング(2019年)】

順位	日本語	英語	韓国語	中国語(繁体字)	中国語(簡体字)
	スポット名	スポット名	スポット名	スポット名	スポット名
1	のこのしまアイランドパーク	海の中道海浜公園	キャナルシティ博多	海の中道海浜公園	海の中道海浜公園
2	海の中道海浜公園	天神地下街	シーサイドももち海浜公園	櫛田神社	太宰府天満宮
3	博多デイトス	櫛田神社	太宰府天満宮	舞鶴公園	天神地下街
4	櫛田神社	東長寺	福岡タワー	キャナルシティ博多	のこのしまアイランドパーク
5	福岡タワー	柳橋連合市場	マリワールド海の中道	天神地下街	長浜鮮魚市場

英語ページを閲覧するユーザー（主にアメリカなど）は、他の言語ページを閲覧するユーザーに比べて、「博多旧市街（＝歴史文化）」に関するコンテンツに興味があると推測。

英語ページの特徴は、

- スポット：櫛田神社（3位）、東長寺（4位）、川端商店街（7位）

と、博多旧市街のスポット情報が多く閲覧されている。

また、「よかなび」内の「博多旧市街ページ」の閲覧状況を見ても、英語ページは他の言語ページより平均ページ滞在時間（※1）が長い。

※1：ユーザーが特定のページを閲覧した平均時間。

【特集記事閲覧ランキング(2019年)】

順位	日本語	英語	韓国語	中国語(繁体字)	中国語(簡体字)
	件名・場所等	件名・場所等	件名・場所等	件名・場所等	件名・場所等
1	能古島・志賀島	福岡ですべき11のこと（屋台、博多旧市街等）	福岡ですべき11のこと（屋台、博多旧市街等）	福岡ですべき11のこと（屋台、博多旧市街等）	福岡ですべき11のこと（屋台、博多旧市街等）
2	山笠・博多どんたく	福岡ツーリストシティパス	もつ鍋・水炊き	福岡ツーリストシティパス	福岡ツーリストシティパス
3	コスモススポット（海の中道・能古島等）	買い物スポット	福岡ツーリストシティパス	能古島・志賀島	桜スポット（西公園・舞鶴公園等）
4	菜の花スポット（海の中道・能古島等）	ムスリムフレンドリーレストラン	山笠・博多どんたく	山笠・博多どんたく	コスモススポット（海の中道・能古島等）
5	福岡の天然温泉	コスモススポット（海の中道・能古島等）	映画ロケ地「君の隣をたべたい」	コスモススポット（海の中道・能古島等）	能古島・志賀島

中国語圏のユーザーは、「自然（上記施設の特長から特に四季の花）」に関するコンテンツに興味があると推測。

中国語ページの特徴は、

- スポット：海の中道海浜公園（繁・簡1位）、舞鶴公園（繁3位）、のこのしまアイランドパーク（簡4位）

- 特集記事：能古島・志賀島（繁3位・簡5位）、コスモススポット（繁5位・簡4位）、桜スポット（簡3位）

と、自然に関連するコンテンツの閲覧数が多い。

5-1 福岡市における国際会議等の状況

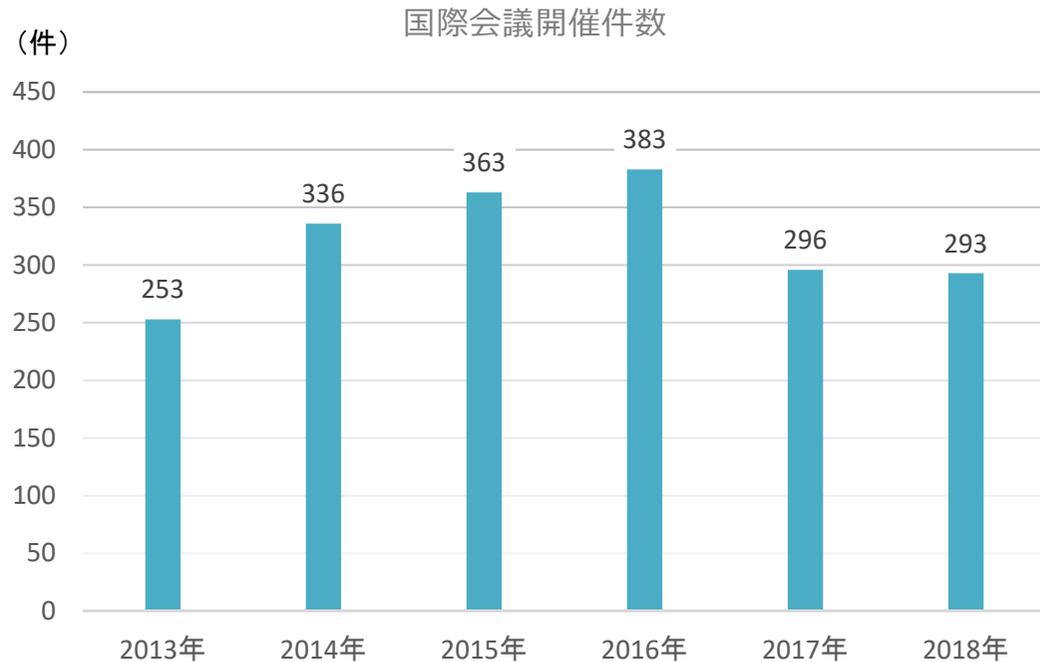
● 国際会議開催件数 293件

・開催された会議の規模縮小によって統計の要件を満たさなくなった等により減少

- 会議開催分野は ①「科学・技術・自然」②「芸術・文化・教育」③「医学」 の順に多く、
開催場所は **大学** が **138件 (47.1%)**

都市別 国際会議の開催状況

(単位:件数)



資料：日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」

年	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
2013	東京	福岡	横浜	京都	大阪	名古屋	千里	神戸
	531	253	226	176	172	143	113	93
2014	東京	福岡	京都	横浜	名古屋	大阪	千里	札幌
	543	336	202	200	163	130	106	101
2015	東京	福岡	仙台	京都	横浜	名古屋	大阪	神戸
	557	363	221	218	190	178	139	113
2016	東京	福岡	京都	神戸	名古屋	横浜	大阪	仙台・札幌
	574	383	278	260	203	189	180	115
2017	東京	神戸	京都	福岡	名古屋	横浜	大阪	北九州
	608	405	306	296	183	176	139	134
2018	東京	神戸	京都	福岡	名古屋	横浜	大阪	北九州
	645	419	348	293	202	156	152	133

資料：日本政府観光局（JNTO）国際会議統計

JNTO国際会議統計の選定基準

以下の①～④を全て満たす国際会議を「国際会議」とする。

①主催者：「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」

※「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く。

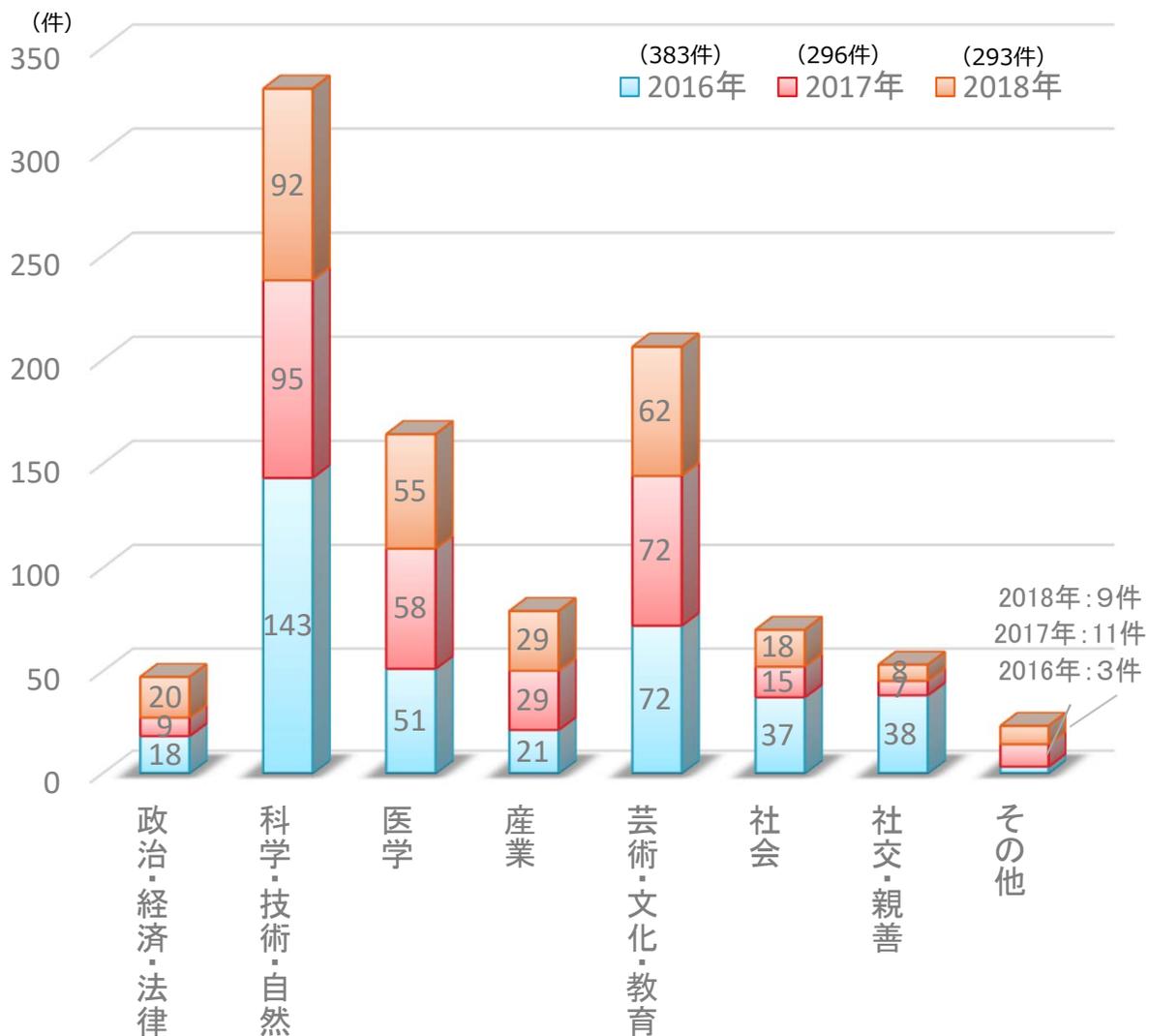
②参加者総数：50名以上

③参加国：日本を含む3カ国以上

④開催期間：1日以上

5-2 福岡市における国際会議等の状況

分野別開催件数



会場別開催件数

(件)

	2016年	2017年	2018年
大学	210	129	138
ホテル	47	48	41
WF施設※	29	36	32
その他※	97	83	82

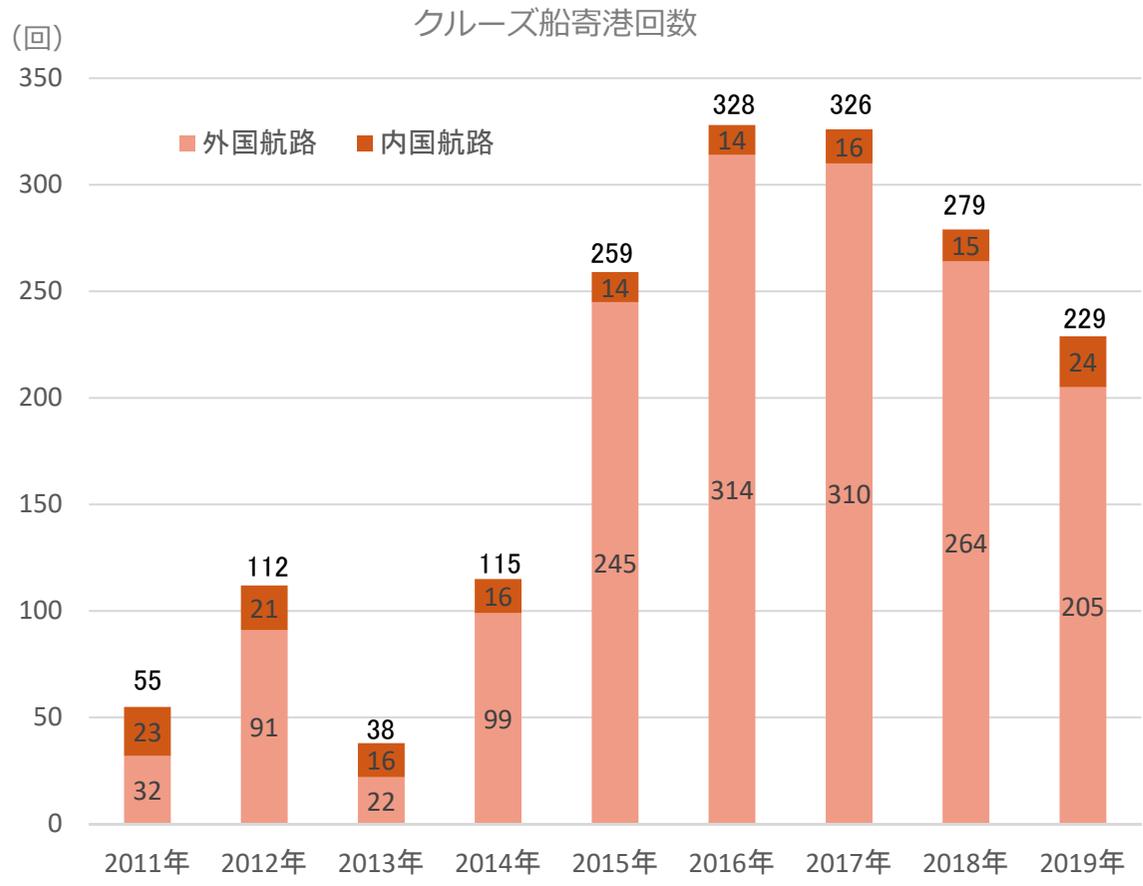
※ WF施設：福岡国際会議場，マリンメッセ福岡，福岡国際センター
 福岡サンパレス

※ その他：会議施設やホールなど

資料：日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」より抽出

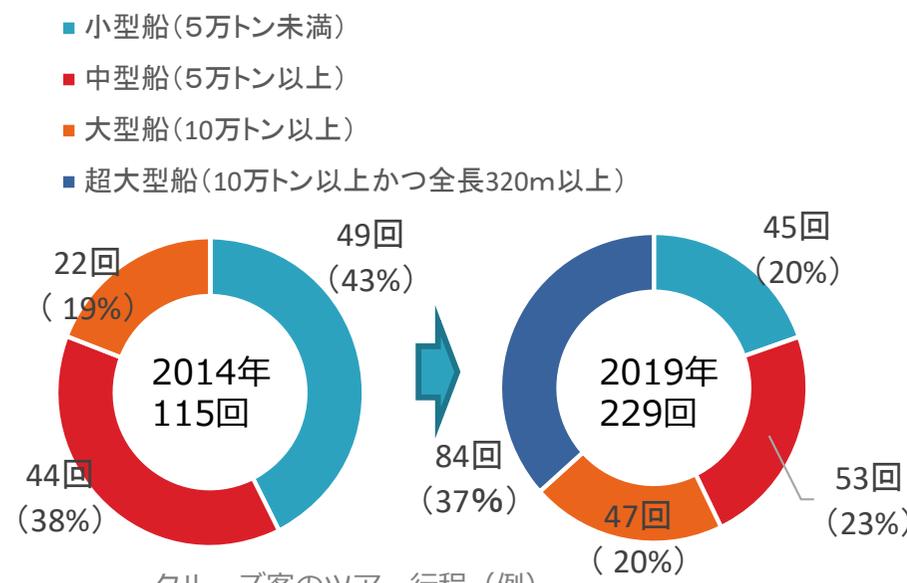
6 福岡市におけるクルーズの状況

- **クルーズ船寄港回数 229回**
 - ・ 中国クルーズ市場急拡大後の調整局面が続き、上海発着クルーズが減少したことや、中国から韓国への団体旅行が禁止されたこと等により減少
- **寄港地観光ツアーの多様化の働きかけにより、訪問先の分散化が進展**
 - ・ 大濠公園、福岡城跡、マリンワールド、櫛田神社、油山牧場、天神、友泉亭公園、筥崎宮、宗像大社、九州国立博物館 等



資料：福岡市港湾空港局

クルーズ船の大型化の進展



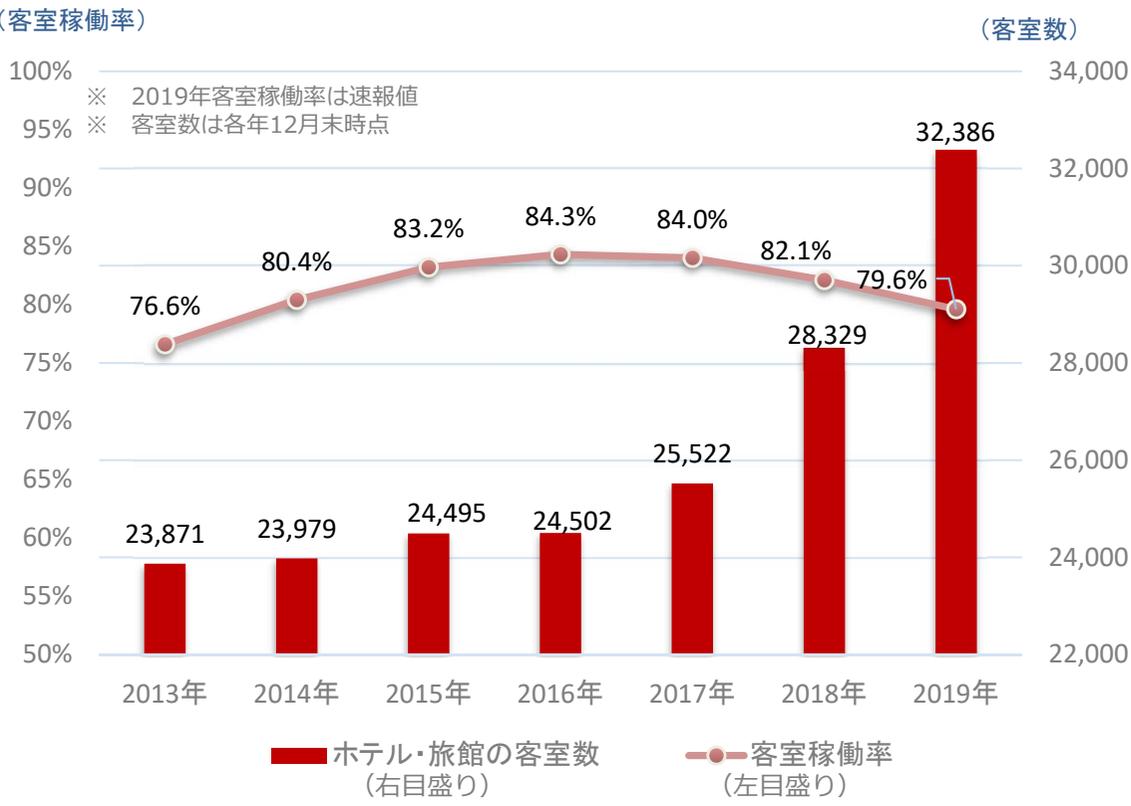
クルーズ客のツアー行程 (例)



7-1 宿泊の状況

- 福岡市におけるホテル・旅館の客室数は 2019年で **32,386 室** (前年から **4,057 室** 増加)
- 福岡市において, 2020年~2021年の間 **計 48施設 6,319室** 増加見込み
- 福岡市における客室稼働率は高水準を維持

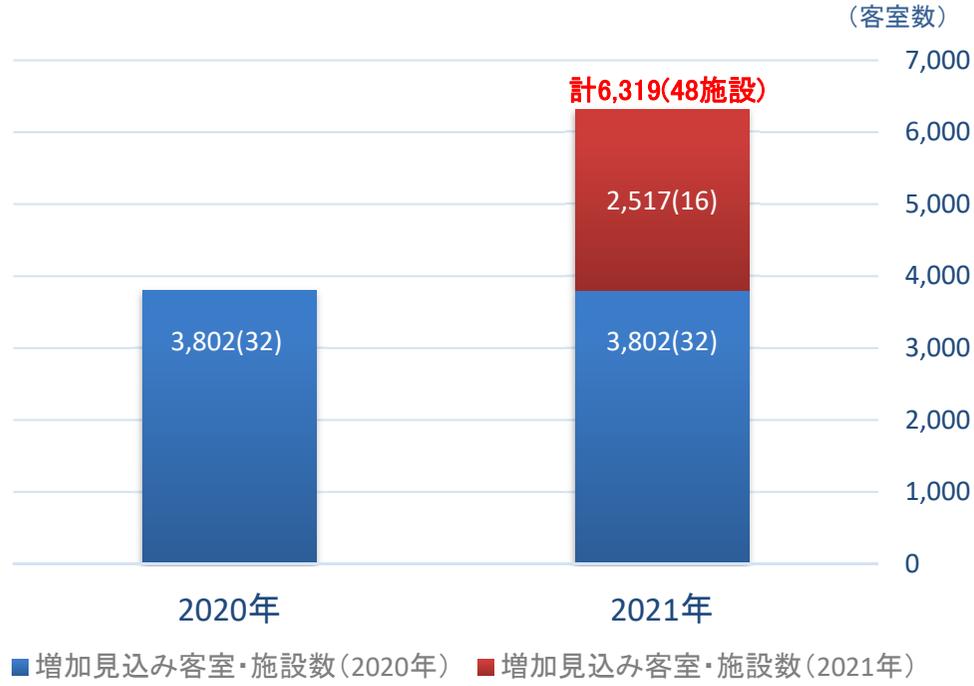
福岡市におけるホテル・旅館の客室数及び客室稼働率の推移



資料 (客室稼働率) : 観光庁「宿泊旅行統計調査」
 資料 (客室数) : 「福岡市内旅館施設一覧表」詳細は次頁

今後のホテル増加見込み

※ 当該増加見込みはあくまでも計画段階のものであり, 増減することがありうる。



資料 : 経済観光文化局調べ 2020.2.29現在の見込み

7-2 宿泊の状況（参考データ）

宿泊施設数等

（単位：軒、室、人）

区分	ホテル・旅館			（数字については各年12月末時点）					
	数(軒)	客室数	定員数						
2014年	196	23,979	37,261	簡易宿所(2015年から新たに記載)			合計		
				数(軒)	客室数	定員数	数(軒)	客室数	定員数
2015年	198	24,495	38,308	43	305	3,355	241	24,800	41,663
2016年	197	24,502	39,022	55	372	3,938	252	24,874	42,960
2017年	208	25,522	41,680	164	849	6,050	372	26,371	47,730
2018年	299	28,329	48,084	250	1,197	7,491	549	29,526	55,575
2019年	513	32,386	60,056	230	1,138	7,345	743	33,524	67,401

※福岡市が営業を許可している宿泊施設のうち、旅館業法の分類によるホテル・旅館・簡易宿所の集計したもの（資料：「福岡市内旅館施設一覧表」）
 なお、下宿営業、社員寮や保養所、風俗関連営業を除いた施設を対象。ただし、社員寮・保養所のうち一般客受入のある施設は、ホテル・旅館に含めている。2015年より、新たに簡易宿所についても記載。

資料：「福岡市内旅館施設一覧表」

【参考】

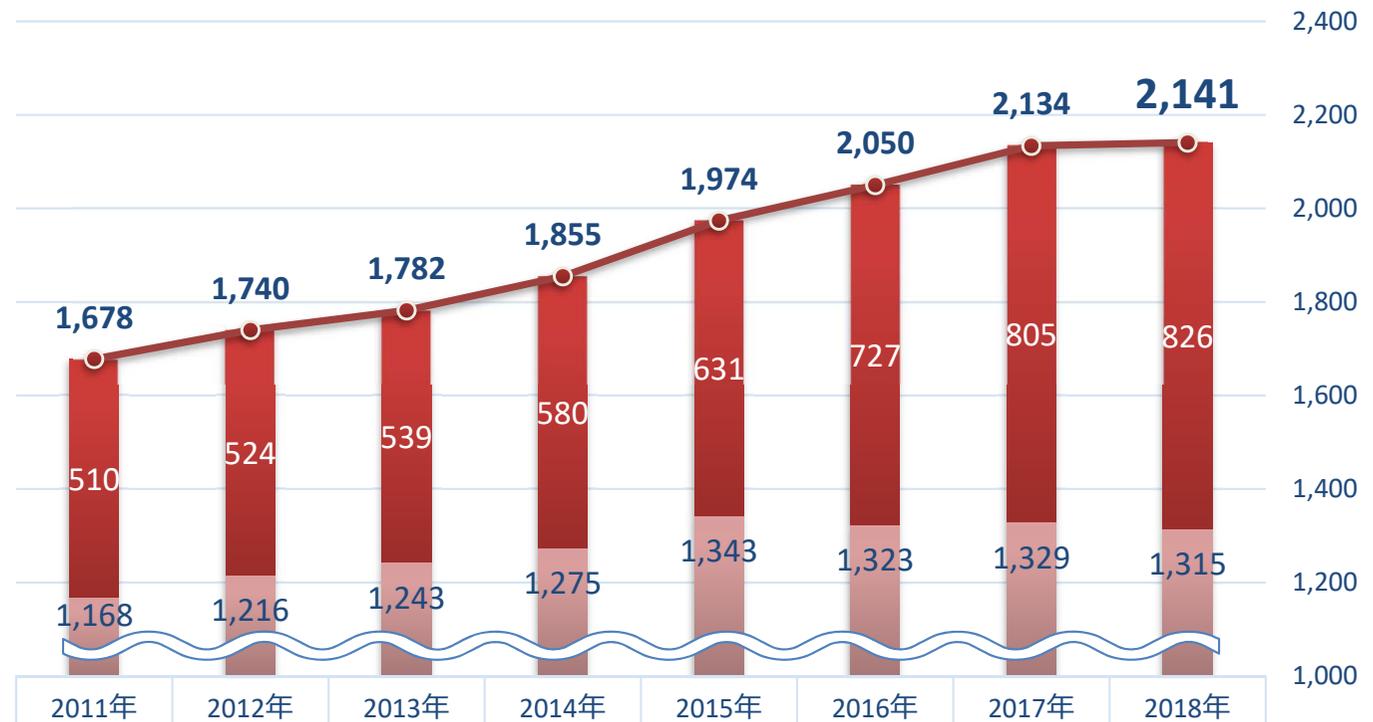
住宅宿泊事業法に基づく届出数 926件
 （2020年2月末時点）

8-1 福岡市における入込観光客数の推移

● 入込観光客数（推計）
2,141万人（2018年）

7年連続で過去最高

入込観光客数（推計）の推移 (万人)



■ 宿泊客	510	524	539	580	631	727	805	826
■ 日帰り客	1,168	1,216	1,243	1,275	1,343	1,323	1,329	1,315
● 入込観光客数(宿泊客数+日帰り客数)	1,678	1,740	1,782	1,855	1,974	2,050	2,134	2,141

■ 日帰り客 ■ 宿泊客 ● 入込観光客数(宿泊客数+日帰り客数)

8-2 市内の主要な観光施設の入込状況

主要観光施設入込状況

2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
施設名	人数								
JR博多シティ	48,430,000	JR博多シティ	48,560,000	JR博多シティ	69,797,000	JR博多シティ	72,032,000	JR博多シティ	66,932,519
* チャンネルシティ博多	15,300,000	* チャンネルシティ博多	16,480,000	* チャンネルシティ博多	16,380,000	チャンネルシティ博多	17,000,000	チャンネルシティ博多	16,570,000
* マリノアシティ福岡	6,000,000	* マリノアシティ福岡	6,000,000	* マリノアシティ福岡	5,700,000	* マリノアシティ福岡	5,300,000	* マリノアシティ福岡	5,560,000
博多リバレイン (イニミニマニモ)	3,396,000	博多リバレイン (イニミニマニモ)	3,669,000	博多リバレイン(イニミニ マニモ)	3,675,000	博多リバレイン(イニミニ マニモ)	3,736,000	博多リバレイン(イニミニ マニモ)	3,874,000
ヤフオクドーム	3,158,774	ヤフオクドーム	3,168,462	福岡ヤフオク!ドーム	3,096,961	福岡ヤフオク!ドーム	3,326,521	福岡ヤフオク!ドーム	3,041,752
ベイサイドプレイス 博多	2,165,000	ベイサイドプレイス 博多	2,206,000	ベイサイドプレイス博多	2,201,000	ベイサイドプレイス博多	2,250,000	ベイサイドプレイス博多	2,238,000
福岡タワー	1,222,860	福岡タワー	1,510,203	福岡タワー	1,846,826	福岡タワー	2,015,799	福岡タワー	1,866,864
海の中道海浜公園	1,024,921	海の中道海浜公園	1,137,081	マリゾン	1,122,437	マリゾン	1,150,788	国営公園海の中道海 浜公園	1,143,799
福岡市動植物園	1,020,565	福岡市動植物園	940,646	海の中道海浜公園	1,076,303	海の中道海浜公園	1,085,358	マリゾン	1,123,970
マリゾン	831,148	マリゾン	937,618	福岡市動植物園	808,003	マリンワールド海の中 道	909,845	マリンワールド海の中 道	861,494

※ 各施設へ照会を行ったものであり、カウント方法は施設毎に異なる。

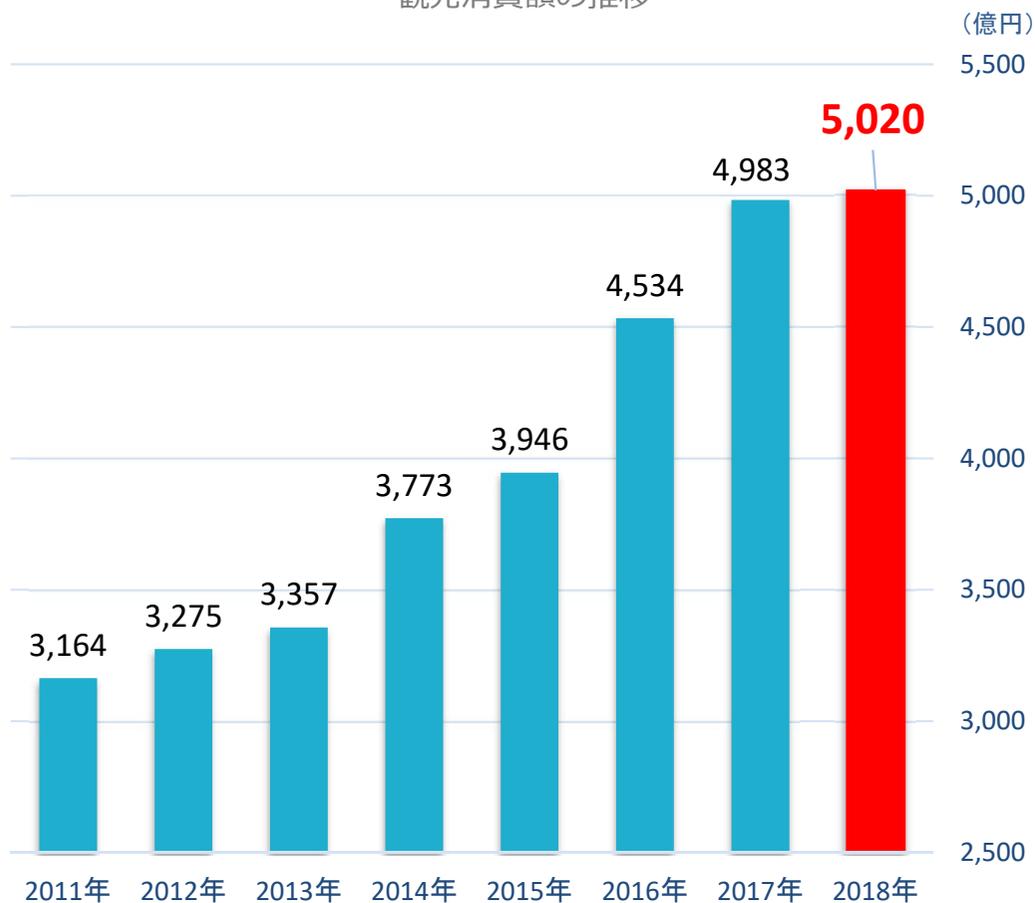
* チャンネルシティ博多の人数は2016年まで年度集計(4月1日から3月31日まで)。

* マリノアシティ福岡の2018年の人数は2017年11月1日から2018年10月31日まで。

9 福岡市の観光消費額と経済波及効果

● 観光消費額（推計） 5,020億円（2018年）

観光消費額の推移



観光による経済効果（2010年試算値等）

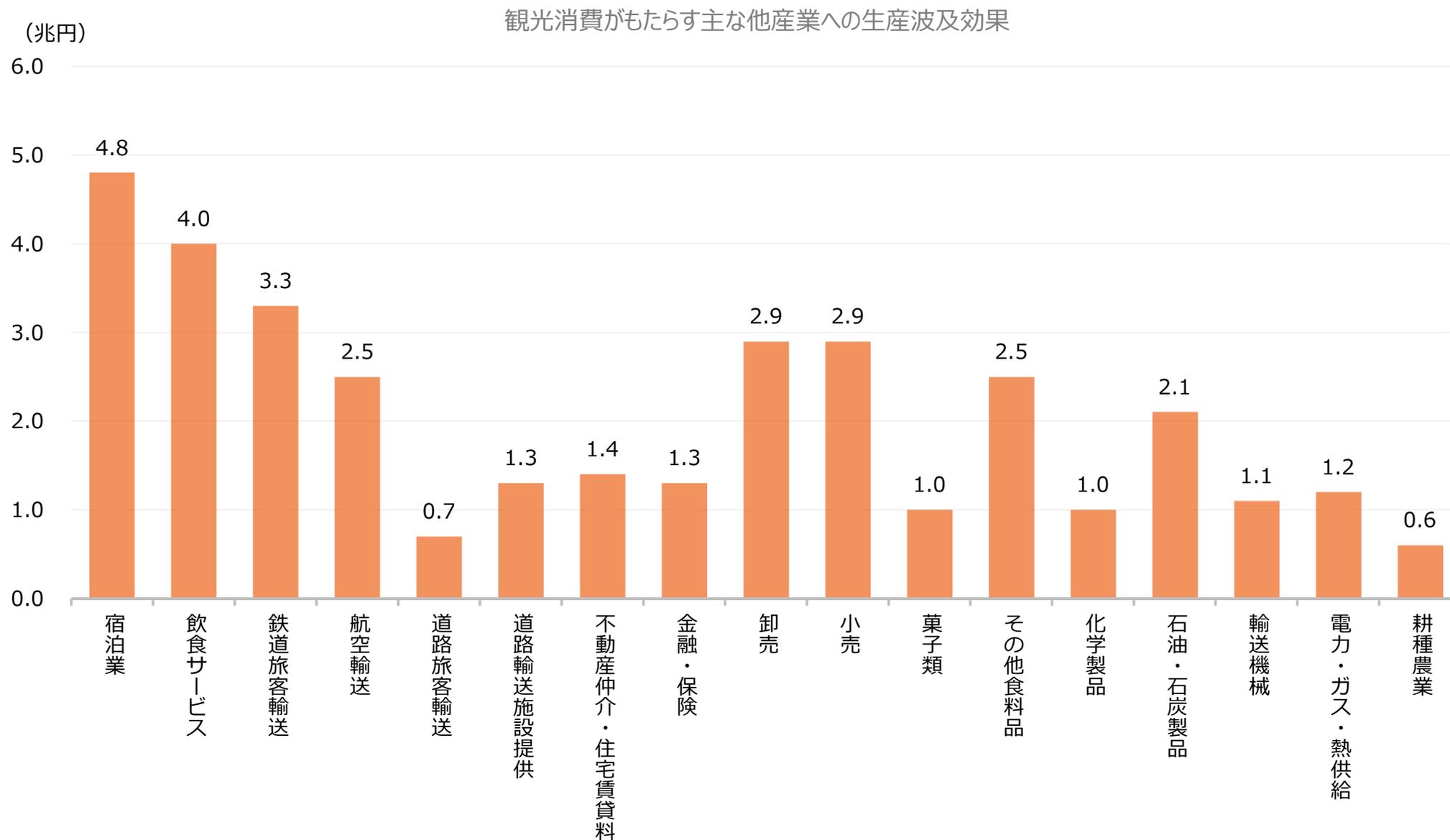
	観光消費額	経済波及効果	雇用効果	税収効果
2010年	3,213億円	4,680億円※1	3.3万人	51.2億円
2018年	5,020億円	5,818億円※2	増加	増加

※1 資料：福岡観光・集客戦略2013

※2 2011年産業連関表を使用。観光客の消費構成を下記の資料から推計したもの。

国内観光客の消費構成：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」
 訪日外国人の消費構成：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」
 経済産業省、内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)
 「地域経済分析システム (RESAS)」外国人消費の構造

【参考】 観光消費がもたらす他産業への経済波及効果（全国ベースによる考察）



資料：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」（2019年3月）

※2017年の観光消費支出27.1兆円、生産波及効果55.2兆円の場合の主な他産業への波及効果